

第24回定期委員会発言(業務問題について)

- ・周りの駅が委託され、定期券などの購入客が集中し混雑している
- ・ガードマンが列停の取扱いが分からず列車を停車させられなかった
- ・車いす対応は他駅から、社員が乗って来ざるを得ない。電話するのが怖い職場がある
- ・回数券がMVでしか購入出来なくなった。お客さまから意見が来る
- ・Apple Payの教育などが無く、お客様の方が情報を知っている。周知教育すべきだ
- ・窓口閉鎖で社員が減った。車いす対応など休憩や非番でやっていて疲れてしまい、教育出来ない
- ・構内入換作業するのに、設備改良が必要。パートナー会社の安全に対する知識がなく直前横断が増えて危険
- ・遠隔システムは、何かあった時に対応出来るか不安
- ・施策で、要員が減になり日勤が減った。月報・勤務作成など、どの様にやっていくのか不安
- ・団交で話した事と、その後の会社対応が矛盾している
- ・人身事故対応で、千葉支社管内まで応援に行くと言われる。整理を要請しても、現場で整理しろと言われる
- ・ホームドアは高さ130cmあり、子供やキャリーバックは見えないことが多い。導入しても絶対安全ではない。立ち番は必要だ。
- ・体制変更で後方に人がいなくなり、券売機対応を休憩時間でやっている。安心して休憩出来ない。団交で話すと、現場と会社の認識に考え方に差があった。職場集会で、団交の中身周知と組合員自身どうすればいいのかを考え始めた。会社は、言っている対策を実施しないなど、組合員から不満の声が出始め声をあげたら会社が動き作業ダイヤが変わった。声を上げれば変える事が出来る

営業職場の問題点を全職場で共有しよう！